

正々堂々

町田市立薬師中学校
第3学年 学年だより
令和8年5月1日
第6号

「昭和の日」を考える、一歩踏み出す力

4月29日は「昭和の日」です。昭和という時代は、今から約100年前に始まり、64年間も続きました。この日は「激動の時代を乗り越えて復興した昭和を振り返り、国の未来を考えよう」という日です。

「激動」という言葉通り、昭和は大きな戦争があり、そこから驚くような速さで今の便利な世の中へと作り変えられた、とてもエネルギーの強い時代でした。たとえば、今では当たり前前のスマートフォンやコンピュータの基礎となる技術も、この時代に多くの数学者や科学者たちが「未来を良くしよう」と知恵を絞り、数式を組み立て、研究を重ねて生み出したものです。

中学3年生の皆さんは今、自分の進路という「未来」に向き合っています。勉強や部活動で壁にぶつかり、自信をなくしそうになることもあるかもしれません。そんな時は、何も無いところから新しい日本を築き上げてきた先人たちの「あきらめない心」を思い出してみてください。

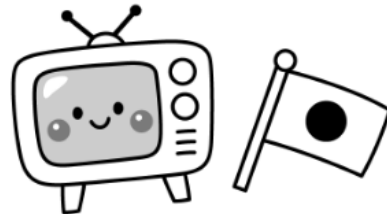
私たちの今の生活は、過去の努力の上に成り立っています。この休みには、少しでも昔の歴史や身近なお年寄りの話に目を向けてみましょう。先人がどうやって困難を乗り越えてきたかを知ることは、皆さんがこれから自分の未来を切り拓いていくための、大きなヒントになるはずです。

有意義なゴールデンウィークを

いよいよ待ちに待ったゴールデンウィークが始まります。1年生や2年生の頃とは違い、中学3年生にとっては「勝負の夏」を前にした、大切な準備期間としての意味合いが強くなります。

まずは何より、心身の健康を整えることを優先してください。新しいクラスや進路に向けた緊張感で、皆さんが思う以上に疲れは溜まっているはずです。適度な休養をとり、生

昭和の日



活リズムを大きく崩さないように意識しましょう。

その上で、学習面では「基礎の徹底」に取り組んでみてください。1・2年生の内容で不安がある箇所を今のうちに埋めておくことが、夏以降の演習に効いてきます。部活動に励む人も、引退までの限られた時間を一日一日大切に過ごしてほしいと思います。

「あの時、もっとやっておけばよかった」と後悔しないために、計画的に、かつ思い切り楽しむ。そんなメリハリのある連休を過ごし、休み明けにまた元気な顔を見せてくれることを期待しています。



作文紹介③ 3年生の抱負

『抱負』 1組 生徒

僕はこの一年を悔いのないような学校生活を送りたいです。そのために2つのことを意識して生活していきたいです。

1つ目はクラスのために積極的に動くことです。新しいクラスになって、きっと皆が最初に団結する場面は体育祭です。でも体育祭が近づいていきなり団結するのは不可能に近いと思います。だからこの新クラスが始まってから僕は積極的に皆と関わり、たくさん皆のいいところを見つけ、皆のためになるようなことを進んで行っていきます。今までやってきた実行委員や去年挑戦した学級委員で得た経験を活かして自分なりにできることを見つけ、前に立つ人を全力でサポートしていきたいです。

2つ目は残り少ない中学校生活を全力で楽しむことです。僕はこのクラスで達成したい目標があります。それは体育祭も音楽祭も全部勝つ！ということです。3年生になって全部の行事に「最後」という言葉がついてきます。だからこそ一昨年、去年と達成できなかった目標を今年こそは！と強く思います。でもこの目標を達成するには自分一人が思っても無理だから全員が行事に全力で取り組んで楽しみながら練習などにも取り組んでもらえるように自分ができる最大限の力をだしていきたいです。

すべてのことに全力で取り組めばそれがどんな結果であってもいい思い出になると思います。だから、行事だけではなく普段の生活も一日一日を大切に全力で楽しんで学校生活を送ってみたいです。

中学校生活最後の一年を笑って楽しく終われるように自分がクラスの皆に貢献できることを積極的にし、周りを巻き込んで皆でいい思い出が作れるようにしたいです。